

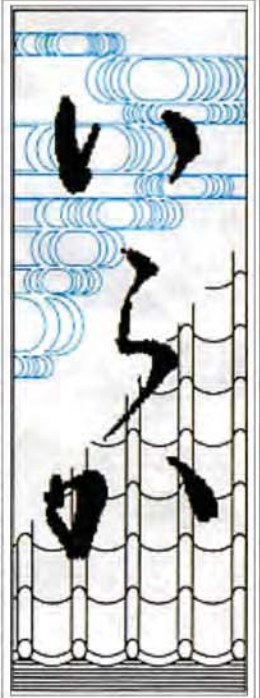


伐採した御神木の後ろに新しい木を

# 平成29年度・保存活動新たな思いで

## 平成29年度定期総会

### 秦野市文化会館で4月29日開催



—平成29年4月号—  
—編集・発行—  
秦野みのげ文化の会  
広報啓発部会  
編集室/秦野市今川町6-18  
—TEL/0463-85-5060—

[No. 9]

会員の皆様には日頃会を支えていただき感謝をしております。昨年春の大雪山で閻魔堂の屋根の破損、仁王門の前の大銀杏の伐採など大日堂の周辺事情に変化が生じています。その一方、歴史起こしの会や秦野ふらり会などとの交流の中で支援体制の強化も模索しているところですが、

また今年二月十六日には神奈川県魅力創造協議会の企画する出前セミナー(蓑毛)では外国人留学生の大日堂見学などが実施されました。この日は文化遺産の見学だけでなく座禅などの体験で日本文化を味わっていただきました。留学生からは良い体験ができたとの感想でしたが、一方で英語での表記や説明の必要性も出され、大日堂が国際的な方向へも目を向けていく時期になってきたのかも知れません。反面、大日堂の保存活動は決して順調ではありません。先ほども触れましたが、閻魔堂の漏水や他のお堂の老朽化は間違いなく進んでいきます。まずは活動を続けることが重要であり、私たちが保存のために私たちができることをあらためて見つめなおし、大日堂の歴史遺産を後世に伝えて行くことの重要性を感じているところです。

## 基調講演：西海賢二氏を予定

(愛知県・古橋懐古館館長)

### 大山信仰の周辺

一修験・水食・陰陽師そして御師へ

日時：平成29年4月29日(土) 15:00~16:45

場所：秦野市文化会館1階 展示室 (入場無料)

今年(土)の四月二十九日(土)の総会には、西海賢二氏をお招きし、基調講演を予定しています。西海氏は歴史学者、民俗学者、各地で活躍され、一人学者として知られ、著書も多く、古橋懐古館の館長として在籍されていますが、愛知県と東京を往復され、お忙しい中での講演が実現しましたので是非ご来場ください。



西海 賢二氏

たいとの思いも強く、葦毛の御師の歴史について私たちが会員も大変興味のあるところで楽しみます。現在、愛知県にある古橋懐古館の館長として在籍されていますが、愛知県と東京を往復され、お忙しい中での講演が実現しましたので是非ご来場ください。

静まり返る茶湯殿。仏さまたちにも確実に時は流れ、或るものは修復され、またあるものは朽ち行くのをただ待つておられる。保存とは永遠に続く長い道にあり、今も続いていく。出来るか、出来ないか。やるか、やらないか。明日でしかないものが、今日でしかない。禅僧はよく生きていくからである。生きていくからである。生きていくからである。生きていくからである。

輝けるおこない  
施しの行をなす人々



修復を終え戻られた都市王様と仏師明珍先生

去る十月二十七日、豪徳寺にある仏師明珍先生の工房より、都市王様がお戻りになられたことになりました。

た。施主は、平塚市に拠点をおく「報恩会」五〇名の皆さまである。今回で実に三休目の修復となる、尊い志の皆さまである。いつものことであるが、修復が終わると体内には、施主の名前・願い(先祖供養、商売繁盛など)・数百年後再び修復をする時に改めて供養の巻物を収め、記した巻物を収め、開眼供養をする運びとなる。開眼の時に、施しの行を成し遂げた人々はとも輝いていく。そんな施主様の顔を拝見するのが、私の無上の喜びとなっている。感謝 感謝 東島 礼美



# 『閻魔詣』

予告

## 今年も八月十六日に開催

皆様も是非、お越し下さい。

### 文化財公開、同時開催

お盆の最終日の八月十六日は昔から「地獄の釜が開く」と言われ、秦野みのげ文化の会でも、大日堂修復の一助になればと始めた閻魔詣も、今年で四年目を迎える事になりました。

昨年は、台風の影響もありましたが、それでも沢山の方々に来ていただき事が出来ました。

当日は、大日堂本堂、不動堂、閻魔堂ともに、特別に公開しますので、県指定重要文化財の大日如来坐像をはじめ、市指定の文化財もすべて見学

する事が出来ます。特に閻魔堂の十王像をじっくりと見て頂けたらと思います。

また、夕方から提灯に灯をともしますので、幻想的な雰囲気を感じて頂けると思います。

今年も午後一時〜二十時まで公開(予定)してまいりますので、たくさんの方のご来場をお待ちしております。



今年は提灯に加え、のぼり旗の Sponsor も募集しています。お申込みは事務局まで



三年目は、大日堂の本堂の正面に設置



二年目は、不動堂にむかう階段に設置



一年目は、閻魔堂へむかう道中に設置

ご寄付の提灯、今年はどこに設置？

≪五智如来≫



## 大日堂 案内図

大日堂

不動堂



仏画・写経展

閻魔堂



光西上人入寂の地



## これからの 行事予定

各行事、お手伝いしていただける方を募集しています。詳細は事務局まで

### 閻魔詣

今年も8月16日に、閻魔詣を開催する予定です。皆様からのご寄付の提灯が、とても綺麗です。閻魔詣には是非、大日堂にお越し下さい。

### 特別公開

11月3日の文化の日に合わせて、3日間の予定で、文化財を公開します。是非この機会に、秦野の文化財に触れて悠久の時間を感じて下さい。

### == 文化財一覧 ==

- ・県指定重要文化財
  - 木造大日如来坐像
- ・市指定重要文化財
  - 木造五智如来坐像
    - 釈迦如来坐像
    - 阿弥陀如来坐像
    - 宝生如来坐像
    - 阿闍如来坐像
  - 木造聖観音菩薩立像
  - 木造十王像等諸仏
  - 木造二王立像

⑤

①

②

③

④

≪聖観音菩薩≫



仁王門



≪吽形像≫



≪阿形像≫

⑥ 宝蓮寺



予定

- ① 受付(お守り)
- ② パザー・植木市
- ③ 屋台・コーヒー
- ④ お線香・地元野菜
- ⑤ 写経(大日堂内)
- ⑥ 和菓子セット

詳細は秦野市ホームページへ  
→ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/bunkazai/kyoiku/bunka/bunkazai/shiteitoroku/horenji.html>

環境整備部会

大日堂を心安らぐ場所に

秦野市荻毛の地に、重要文化財となっている大日堂「五智如来」「仁王像」、茶湯殿「十王像」等の神奈川県と秦野市に指定された二十数体の仏像があります。これらを拝観される方々が市内外から訪れます。



皆で大日堂の境内の清掃をする。

環境整備部会では、ここに来て下さる方々に、気持ち安らぐ時を過ごしていただきたく、この貴重な場所を保存し、少しでも痛まないよう清掃、剪定しながら活動しています。また、中・高校生や春と夏休みボランティアなども受け入れて、次世代への継承も続けられるよう考え、毎月、定期的に活動しています。皆さんも一緒に活動してみませんか、お待ちしております。 松山 光夫

広報啓発部会

広報活動のあり方

文化の会の活動は貴重な歴史的文化財をみなさまに知っていただき将来に伝えてゆくことが目的です。



秋の特別公開で宝蓮寺にてお寺カフェ「静香」を開催。

残念ながら現在、この貴重な建物や仏像は修復しなければならぬ状態です。その為、一人でも多くの方にこの現状知っていただき、みなさんの力をおかりし保存し、将来に伝達しなければなりません。そのためにも広報活動として、年二回の機関誌「いらか」の発行や、秦野市文化財特別公開を十一月に、閻魔詣を八月十六日に、など開催しています。一人でも多くの方に文化財を知っていただき後世に伝承して行きたいと思えます。 小野 文男

仏像建物修復部会

文化財登録もうすぐ

【登録文化財】

澤田前部会長の時代から進めておりました登録文化財の手続ですが、田代さんと秦野市生涯学習課のご指導のもと、資料の精査を行い、年次に神奈川県の方に資料が渡り、さらに文化庁に渡ったようです。生涯学習課に確認しましたら、国の審議会は初夏以降となり、朗報に接するまで、もうしばらくです。

【電気設備調査】

九月に大日堂及び地藏堂の電気設備調査を岡崎氏のご協力を得て実施しました。コンセント部分の挿し込みに不適切な質量が重い「防水プラグ」が使われており、その為埃がたまりトラッキングの原因となっていました。三月五日に、大日堂についてはプラグの交換等の対策を講じました。

【ふるさと景観表彰】

残念ながら、力及ばず選外となりました。ご協力、ありがとうございます。 矢野 高

丹沢の懐 小荻毛隠れそばの里

手打ちそば『石庄庵』さん

会員紹介

石庄庵さんは、当会の立上げ時からの会員さんです。秋の特別公開の時などには、店内外にポスターを貼っていただいたりしています。石庄庵さんは、「本当に美味しい蕎麦を作りたい」との思いで、地元産の自家栽培、契約栽培の玄蕎麦にこだわり、自店にて石臼製粉を行い、お蕎麦を打たれています。

なので『訪ねてみたい蕎麦店全国百選』に入選されているのも、うなずけます。

そして、お店の周りでは、春は桜と新緑、夏は蛍、秋には蕎麦の花と紅葉、冬には小雪がちらつくなど、丹沢の四季を感じる事が出来る、そんな石庄庵さんで、ゆったり流れる時間の中で、美味しい手打ち蕎麦を召し上げては、いかがでしょうか。



住所 : 〒257-0023 秦野市寺山1580  
電話 : 0463-82-1222  
FAX : 0463-82-8111  
営業時間 : 午前 11:30 ~ 午後 8:00 OS  
定休日 : 月曜日  
(祭日のみ営業、翌日振替休日)

編集後記

今回の「いらか」には、新しい試みとして、会員の皆様を紹介してゆく、「会員紹介」のコラムを設けました。

秦野みのげ文化の会を支えて頂いている会員の方々に感謝の気持ちを込めて紹介させて頂きますのでよろしくお願ひします。また、次回以降も順次、会員紹介をさせて頂く予定です。

また、八月一六日に予定している、閻魔詣の開催予告記事を載せましたので、まだ少し先にはなりますが、是非おいで下さい。 相原 英二

ご案内

☆秦野みのげ文化の会 ホームページ  
--> <http://www.minoge-bunka.org>  
--> 検索サイトから「秦野みのげ文化の会」で検索  
☆お問い合わせ メールアドレス  
--> [info@minoge-bunka.org](mailto:info@minoge-bunka.org)  
☆お問い合わせ 電話番号  
--> 0463(81)0311 (事務局 田代)

